

地獄ハイキング

 温泉マイスターガイド・オリジナル！

堀田～観海寺～鶴見地獄コース
ー忘れられた温泉地獄を訪ねて！ー



.....

お願いとご注意 歩くときは危険がつきもの

- 歩いて実感するのは危険がつきもの。特に地熱地帯は高温の場所です。
足元には十分注意を。沸騰している場所もあります。
- 歩くときは足元の準備、水の準備、そして体調と心の準備を。
- 別府では、自然であっても持ち主のある場所がほとんどです。
見学するときは、きちんとお願いしてください。



地獄ハイキングー堀田～観海寺～鶴見地獄コースー

忘れられた温泉地獄を訪ねて！



鶴見地獄

ハイキングの見所と目的



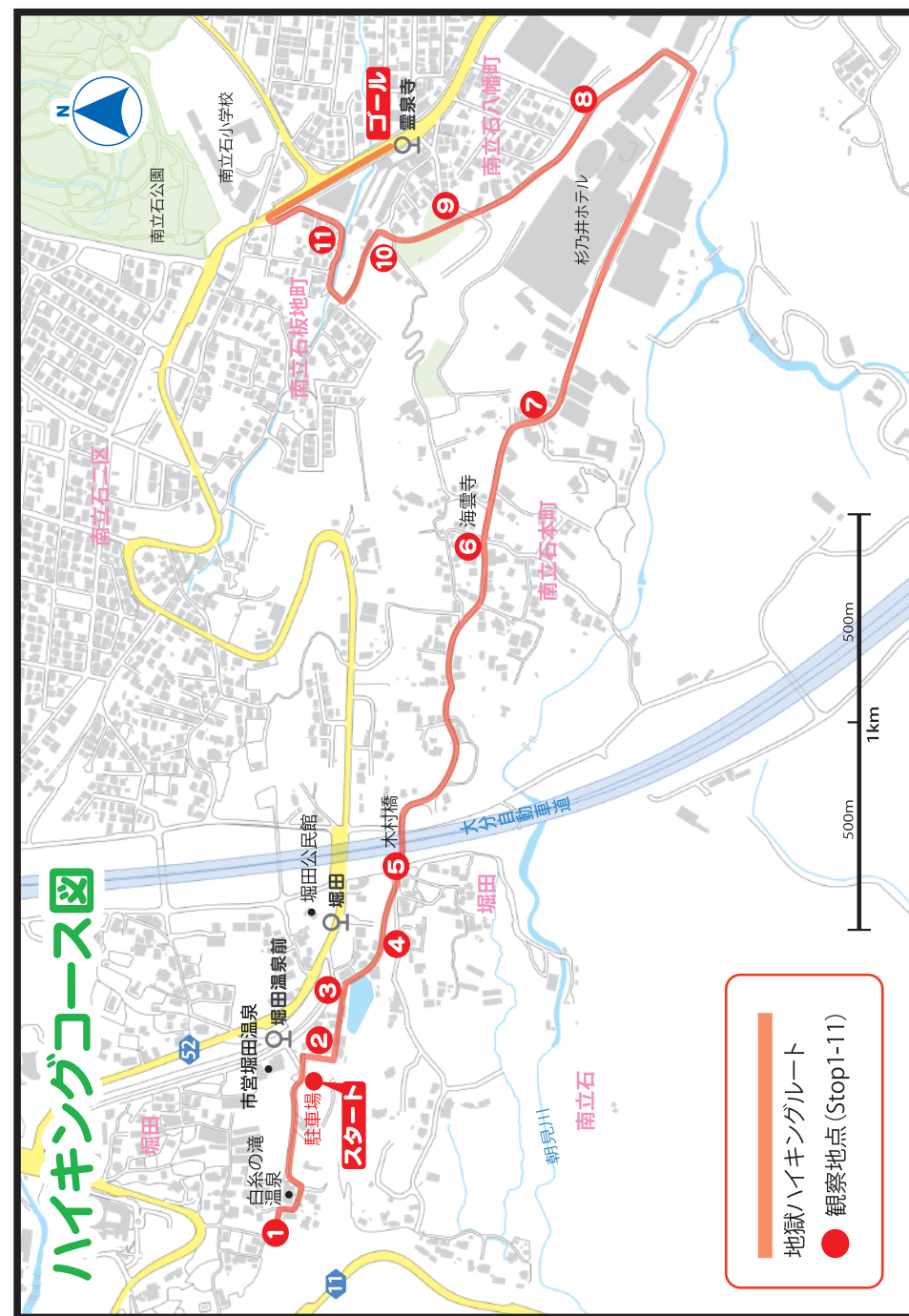
シニア・マイスター 甲斐 心也

別府扇状地の南端を限る堀田・朝見川断層に沿って歩きます。朝見川断層は活動度A級（1,000年あたり1m以上の変異速度を持つ断層）で、別府市街と山地を限る場所を通過しています。

堀田温泉は市営給湯事業の源泉として、浜脇線・富士見線・石垣線に使われており、湯の町別府を縁の下で支えている重要な泉源地です。

杉乃井ホテル下の断層崖を歩くことで、朝見川断層の高さを実感しましょう。

最後は、前八幡・八幡・鶴見地獄を巡り、かつては鉄輪・柴石地区以外にも、温泉地獄があったことを体験します。



ハイキングコース

集 合 市営堀田温泉駐車場(南側)



Stop 1 白糸の滝の遠景



Stop 2 泉源・旧堀田西温泉跡



Stop 3 堀田の堤



Stop 4 断層崖



Stop 5 田屋不動



Stop 6 海雲寺



Stop 7 杉乃井ホテル地熱発電所の遠景



Stop 8 杉乃井ホテル下の朝見川断層崖



Stop 9 前八幡公園



Stop 10 八幡地獄の遠景



Stop 11 鶴見地獄



解 散 霊泉寺前広場



八幡地獄

1 白糸の滝の遠景



落差 20～30m があります。実は、天然の滝ではなく、上流部の灌漑施設の水が、流れ落ちているそうです。

下流には鉄輪むし湯の床に敷き詰められている「石菖」が栽培されているのが見られます。

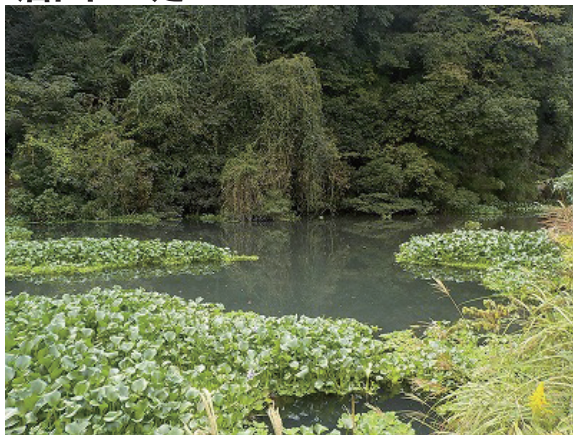
2 泉源・旧堀田西温泉跡



堀田温泉の泉源地帯です。温泉掘削井戸を間近に見ることが出来ます。旧堀田西温泉跡でもあり、湯の花小屋もありました。

堀田源泉は湧出する温泉水に噴気をあてて成分を溶け込ませ、湯温を上げる噴気造成泉ではないかと予想しています。

3 堀田の堤



この地区は別府と由布院・日田・大宰府を繋ぐ交通の要衝でした。堤は平安時代に作られた灌漑用の池だと言われています。

やや遠景になりますが、急な高い崖には大きな礫などを含む地層が見られます。

4 断層崖



さきほどの急な崖（堀田断層の崖）を少しずつ上がっていきます。

近くで礫層・砂礫層の堆積の様子が観察できます。断層の落差を体験できます。

坂道を上がり終えると眺望が開け、平坦ななだらかな地形になります。大分自動車道が下に見えます。

5 田屋不動



立派な石造りの不動明王像で、日露戦争の戦勝祈願として建立されたそうです。

この辺りに石垣原合戦の際に大友軍の左翼・宗像掃部鎮統の陣が置かれました。

6 海雲寺



石垣原の合戦はわずかで一日で雌雄を決し、敗れた大友義統が自害しようとしたところを、妹婿である母里太兵衛にいさめられ、ここで出家をして黒田官兵衛に降伏しました。

7 杉乃井ホテル地熱発電所の遠景



杉乃井地熱発電所は、わが国のホテル業界では初の実用化施設として、昭和 55 年 11 月に運転を開始しました。当初は 3000kw/h の発電量を誇り、ホテル内のすべての電力を賄うことが出来ていましたが、地下 400mにある蒸気井戸の温度が、当初の 200℃

から徐々に下がり、現在は 135℃程度となり、出力も 1900kw/h に低下、ホテルの電力必要量の 3 割から 5 割程度となっているということです。

8 杉乃井ホテル下の朝見川断層崖



杉乃井ホテルから県道 57 号線に下る道は朝見川断層崖に沿っており、30m を超える断層崖の高さを体感できます。ここはコンクリートの擁壁に覆われていますが、大きな礫や砂からなる層が露出している場所もあり、昔の扇状地の堆積物であることが分かります。

9 前八幡公園(前八幡地獄跡)



戦前ここには「前八幡地獄」があり、高さ 40 m も噴き出す間欠泉だったそうです。今は「前八幡児童公園」になっていて、市有の源泉が数本あります。

10 八幡地獄の遠景



噴気と共に湯が湧き出していて、湯川となって流れ出しています。指では触れない熱さで、まさに沸騰泉です。

「ブラタモリ」での近江アナウンサーの測定では 99℃でした。

戦前は噴泉池の他に「怪物館」なるものがあり、鬼・人魚・河童などの骨や剥製が展示されていたそうです。

11 鶴見地獄



霊泉寺境内に直径 15m ほどの池があり、やや奥よりから源泉が勢いよく湧き出しています。池の湯を指で触れてみると、沸騰状態ではなく 60 ~ 70℃位の感じです。

湯の色はややくすんだ水色で、大きさといい色といい、やや地味な感があります。

お疲れ様でした!!

【監修】

竹村恵二（フィールド博物館代表 / 京都大学）・下岡順直（立正大学）

別府温泉地球博物館

<http://beppumuseum.jp> メール : info@beppumuseum.jp